



生徒集会で「いじめ防止月間」について 話がありました

三重県では、11月が「いじめ防止強化月間」となっています。本校においても、その強化月間の取り組みとして、各クラスでいじめ撲滅に向けた、「ピンクシャツ運動」に取り組んでいます。11月20日の生徒集会では、全校で取り組んでいる、「ピンクシャツ運動」について話がありました。ピンクシャツ運動は、ピンクシャツを着たりピンク色のものを身につけたりすることで「いじめ反対」の意思表示をする取り組みです。子どもから大人まで誰もが参加することのできるシンプルなポジティブキャンペーンです。現在は約180の国や地域に広がり世界的キャンペーンの一つとなっているそうです。本校では、子どもたち一人ひとりがピンクシャツに模られたカードにいじめ撲滅への思いを書き、学級ごとに模造紙に張り付け、掲示しました。

全校生徒の皆さんから、様々な思いが出されました。その中には、

- ・人の長所を見つける
 - ・相手の真（本当）の気持ちをしっかりと考える
 - ・あったかい言葉をかけよう
 - ・いじめの連鎖をなくそう
 - ・思いやりの絆を忘れない
- などがありました。



ピンクシャツ運動の目的のひとつに「傍観者からアクションする人へ」があります。傍観者というのは「いじめをただ見ているだけの人」です。見ているだけでは、いじめを許していることと同じです。いじめをなくすためには、いじめをなくすための行動をおこしていくことが必要です。「いじめを許さない」ための行動を、自分から実行してほしい、と思いを確認しました。

中部中学校区人権のフォーラム、 全校人権学習を行いました

11月21日に、『中部中学校区人権フォーラム』が、校区の川崎小学校で開催され、本校から人権サークル「スマイル・クローバー」のメンバー24名が参加しました。校区の小学生や地域代表の方々が多数参される中で、本校生徒が司会進行を担当し、フォーラムを滞りなく進行していました。今年の中部中学校区人権フォーラムでは、「みんなが気持ちよく暮らすために」をテーマに、三重県環境生活部ダイバシティ社会推進課多文化共生班国際交流員ニカンダーケインさん（オーストラリア）ハシモトマリナさん（ブラジル）セキシハイさん（中国）の3名の講師の先生のお話を聞き、グループで疑問点や感想を出し合い、全体で交流しました。「スマイルクローバー」のメンバー以外の全校生徒は、学校で講演の様子をZOOMの映像で視聴し、縦割りの108のグループに分かれて、疑問点や感想を交流しました。

参加した生徒の感想の一部を紹介します。

「自分が一番気になっていた外国の人たちが日本に来た時の気持ちが聞いて良かった。初めて他の国に行ったときは、はじめは不安などに押しつぶされる気持ちになることがわかった。自分の中の当たり前が、他の人にとっては違うということをしっかりと覚えておきたい」(一部抜粋)

「グローバル化が進んでいる中で世界の人々と円滑にコミュニケーションをとることは大切だと思う。そのような中で、日本に居づらいと感じる外国の人がいることはよくないと思う。世界のどこの国の人であろうと、誇りをもってお互いが違いを認め合っていければ、みんなが幸せになると思った」(一部抜粋)

12月10日には、校内の「中部中人権フォーラム」があります。今回の交流を受けて、「自分たちにできること」についてしっかり話し合っほしいと思いました。

「PTA 親子愛校作業」ありがとうございました！

11月24日、「PTA 親子愛校作業」にご参加いただきありがとうございました。1年生の生徒と保護者の皆さまを中心に、第2グラウンドの草取りや第1グラウンドの除草、フェンスの蔦とり、整地などを行っていただきました。また、当日は厚意で草刈り機を使用したグラウンド土手の除草作業を保護者・地域のボランティアの皆様にもご協力をいただきました。グラウンド周辺や校舎まわりが一気にきれいになり、とても活動しやすい環境になりました。



参加した子どもたちにも、一生懸命作業に取り組む姿がみられました。今後も、PTAの皆さまに何かとご協力をいただくこともあるかと思いますが、ご理解、ご協力の程、よろしく願いいたします。



「Kameyama Sports Week (カメヤマ スポーツ ウィーク)」が、はじまります！

亀山市では、本年度から、市内全小・中学校で、児童・生徒の学ぶ力や運動する力を養うための集中した取り組みを行う期間として「Kameyama Study Week (カメヤマ スタディ ウィーク)」、「Kameyama Sports Week (カメヤマ スポーツ ウィーク)」を実施しています。本校では11月28日より、「豊かな心と健やかな体をはぐくみ、体力向上の基礎を養う」「体を動かす習慣作りを行う」をテーマに第2回「Kameyama Sports Week (カメヤマ スポーツ ウィーク)」にとりくみます。今回の取り組み内容は、体育の時間に持久走がはじまるため、持久走に対する興味関心を持つという観点から、昼食の時間に全校で「ニューイヤー駅伝」をテレビ視聴します。走りの様子、フォームを見て、体育の持久走の時間に生かしたり、自主的に家でランニングをするなどに発展していければと期待しています。